

その場で環境DNAを 測定できます。

コンパクト&スピーディ。

約30分
以内

環境DNA分析の利用事例

環境水に含まれるDNAを現場で分析し、調べたい生物がいるのか約30分で明らかにします!

事1例 外来種 の管理

- 管理しているダムや河川に外来種が侵入していないか知りたい!
- 外来種駆除対策後のモニタリングを簡便に行いたい。

事2例 希少種 の管理

- 工事予定の場所に、希少種が生息しているのかを知りたい。
- 市民参加によりモニタリングを実施したい。

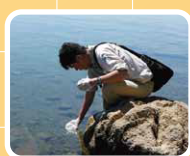
事3例 法規制対象種 の検査

- 商品に法的に禁止されている種が含まれていないかを知りたい。

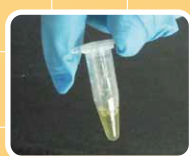
環境DNAによる生物調査のメリット

- 1 広域調査を低コストで行うことができます。
- 2 希少種や外来種を効率よく検出します。
- 3 専門的な捕獲・同定技術がなくても生物調査が可能です。

簡単操作による調査手順



採水
濾過 **5分**



DNA
抽出 **10分**



検出 **15分**

- 持ち運び可能だから、知りたい場所で環境DNA分析ができます。
- 定量PCR分析により環境DNAの量を測定できます。

